安不礼古

Vol 1

CONTENS

今回は 全然 舞台のほうの情報をのせられませんでした。
ごめん ごめん ごめん

これですよ. これ!
最近の若いもんは!

皆さん　始めまして。After Recording Fan Clubです。

それにしても、最近のアニメブームというものは、とてもすごくて、アニメファンにとどまらず、たくさんの声優ファンというものを生みだしてしまったのです。（もう1つオマケにファンクラブ・ブームでもあるのでは？）
私がこのサークルをつくろうと思ったのは、今から4年くらい前のことだったと思います。
久松保夫さんを中心とする声優さんたちがストを起こしたのであります。声優さんのギャラが安すぎるし、再放送されても、その出演料は入ってこない…とか。
子供の頃から声優さんが好きだった私は、その時、なんとかして応援してあげる方法はないかと考えて、FCをつくろうと思ったんです。でも、当時、今ほど声優さんに注目している人はいなかったし、スタッフさえ集めることができなかったんです。ですからもう少したって、世間の人が関心をもってくれて、もっとファンが増えた時に結成しようと思って、ずーっと待っていました。……そして、今のアニメブーム＆声優ブーム。
（私も鉄腕アトムからずーっと今だに、この年(増)になっても、TVマンガを見ているアニメファンなのでものすごくうれしいのです。But、アニメと声優とは別のものです）
ここで、はっと我にかえって、もう一度、自分のつくりたかった声優さんのFan Clubというものをよーく考えて（アニメや声優さんのF.Cがやたらと出来すぎて、少々メゲていたのです…本音）……
……たとえ嵐がこようとも、たとえ大波あれるとも……とがんばって、やることにしました。

by. Amino

注意：ARFCはアニメの声優さんだけのファンクラブではありません。
アニメも洋画もラジオドラマ・DJも、もちろん1番かんじんなのは舞台ですが、すべて幅広く、声優さん・俳優さん・役者達を応援していくサークルです。

ジャングル大帝
レオ：太田淑子さん

声優さんじゃなくて、本当は舞台俳優さんと言うべきなのでしょうか？
ARFCでは、みんなに、わかりやすく、一応、"声優さん"と言わせてもらいます。
御了承下さい。

会員のみなさん、ありがとう
スタッフのみんな、ありがとう
そして協力してくれたGMBオフィス及びいんらんファミリーのみなさんありがとう。

さあ、これから出発です。
ARFCは、会員のみんなの人間性をも育てることのできるホットなサークルにしたいと思います。
これから末長くよろしく。

右「バイオニック・ジェミー」のバイオニック・ドッグとジェミー

バイオニック・ジェミーが また 始まりました
田島令子さんもがんばっております

SF 西遊記
スタージンガー
(フジテレビ)
声の出演 石丸博也
富田耕生
富山敬
杉山加寿子
増山江威子
八奈見乗児

一球さん は残念ながら
わかりませんでした。というのも
ARFCがフジテレビにTelする時
にかぎって 係の人がいないのです。
相性が悪いのでしょうか。
フジテレビとGMBオフィスは おとなりさんなのに.
もう 村八分じゃ!

会員のみなさん. スタッフの力のなさ.
ごめんなさい
申しわけございません.

新番組 デス

と言ってもみなに届くころには.もう始まっているだろうな

紅孔雀 べにくじゃく (NHK) 月〜金.
人形劇

声の出演 レギュラー 三波豊和
水沢アキ
松島みのり
ナレーター 近石真介
ゲスト 吉田理保子
関根信昭
山田俊司
神谷明
真理ヨシコ
川久保潔

ゲストは 毎回. 毎回 かわるそうです
笛吹童子の後の番組
やはり なつかしいですな.
「小次郎さまァーー」
おぼえているのは 私くらいかな.
♪紅孔雀の主題歌♪
まだ見ぬ国に住むという
紅き翼の孔雀鳥
秘めし願いを聞くという
秘めし宝を知るという
今から10と数年前の曲. 知っている人いるかな? ←ムリ!

未来少年
コナン (NHK)
コナン 小原乃梨子
ラナ 信沢三枝子
ジムシ 青木和代
モンスリー 吉田理保子
ダイス船長 永井一郎
ラオ博士 山内雅人
レプカ ?

毎週火曜日. ハーロックを見終ったら すぐ
NHKにまわそう…

ちょっと一言(ひとこと)多いかな partⅠ

声優に私が興味をもち出したのは、高校生のころだろうか。小さいころからアニメに興味はもっていたものの、その吹替をしている人にはまったく関心のなかった私が、たまたま「フリッパー」で少年バドの声を出しているのが中村メイ子と知り、よく顔を知っている人が吹替をやっているのでおもしろく思った。それまで少年の声は多くは女の人が出しているという事を知らなかった

小学校5年の時だと思うが、テレビで「サイボーグ009」を観て私は大ファンになってしまった。その時は、吹替の人には、まったく興味がなかったのだが、高校生になって再放送を何度も観ているうちに、アニメももちろん好きだが、その吹替をやっている人の大ファンになってしまった。特に、003の声を出している鈴木弘子さんが大好きで、高校生の一時期、観たくもない洋画、アニメでも彼女の声が出ていると、テレビの前にかじりついたものだった。

本来、歌手、映画スターにまったく関心のなかった私が、不思議と、声優には、非常に興味を覚え、テレビを観ていながら、「あっ、これ○○さんだ。」「あっ、これ××の声出している人よ」と、家人に教え、「あなたは、歌手やスターはいくら出ていても覚えないのに、声だけでよく誰ってわかるわねえ」と、母によく言われたのもこの時期である。しかし、歌手などとちがって、友達などに話しても、まったく知らない場合が多い。名前を言ってもわからず、×××の声出している人よといって、初めてわかる事の方が多い。だから、高校時代、私が声優のファンだというのは一部の友達以外はほとんど知らない

はずである。
高校3年の時、リクルート・ブックの中に、声優養成学校をみつけて、今までただファンであった私は、自分もなってみたいというあこがれにかわった。このアテレコという職業が完全に私の心の中を独占してしまった。願書もとりよせ、内容も調べ、大学へ行くのをやめて、この養成学校に行こうかと、本気で考えた事もあった。だが、あこがれと現実は違う。やはり、私は普通に短大へ進んだ。
今はもう静かな声優の一ファンだが、それでもテープに声を吹込んで聴いたりするのは大好きである。
　私自身、良く言えばかわいく、悪く言えば幼い声をしているので（テープで聴くと、私の声は4〜6歳ぐらいのガキ？の声みたいなのです）声優も、甘くかわいい感じの声が好きである。よく、アニメや映画を観ていて、「あっきれいな声、誰だろう」と思い、最後の出演者の名前を観ているのだが、吹替者の名前が、ズラズラ〜と並ぶだけで、誰が誰の声を吹替ているのかさっぱりわからない事が多い。それに、アニメなどでは一人で何役もやっている。映画などでもスターの口と、吹替者のセリフがしっかりと合い、間のとり方などもとてもうまい。外国に比べて、日本の吹替は進んでいるといわれている。それなのに、なぜか冷遇されて、陰の存在という感がある。
そんな中で、私同様、声優に興味をもち、あちこちにファンクラブができているのはすばらしい事である。
今は多様化が進み、1つの事にみんなが集中するという

事が少ない。いろいろな分野に目を向けるという事はすばらしい事だが、それは又、1つ1つは弱くもろい場合が多い。
歴史は長いわりにあまり知られていない吹替の世界。1人でも多くの人が知ってくれて、興味をもってくれるように。この誌がその橋渡しとなってくれればすばらしい事だと思う

福元由美子

私はファンの1人です!! by Omino

小さい頃から声優ファンだった私にも、好きな声優さん、嫌いな声優さんはいます。(いました…かな)
評論家とマニアやファンとは違うけれど、みんなそのものを好きという気持にかわりはないはずです。でも昔から不思議に思ったのは、○○○評論家さんという人たちには好きな○○○はあっても嫌いな○○○は全然ないんですよネ。人間だから好き嫌いはあって当然と思うけれど…ないんです。(そこが評論家とファンの違いかな?)
それが最近、評論家さん達の気持がなんとなく私にもわかってきたといおうか…(生意気!)
今まであの声優さん好き、あの声優さんの声、キライと平気で自分の好みを言ってきた私がいざ声優さんのファンクラブのスタッフになったとたん、声優さん達を応援するFCなのにそのスタッフが"あの声、好き この声嫌いなんて勝手にふるまっては絶対にいけないな"と思ったら…今までキライだと言っていた声優さんの声でもマジメに聞いてその良さや演技力をわかろうとするようになりました。
私はただのファンの1人だけれど、本当のファン(好きもの?)の気持が今やっとわかったような気がします。

私って今まで井上真樹夫さんが大嫌いだったのよね。それというのも「佐武と市捕物控」で佐武の声を富山敬さんがアテていたのに、ある日、突然井上真樹夫さんに変ってしまったのです。富山さんの大ファンであった私は、それから井上さんを大キライになりました。
そして、今までいくらいい声だとわかっていてもやっぱりキライだったの。それがある日ころっと変った。……「キャプテンハーロック」がいけない。(石川五右ェ門もいけない)
あの声(ハーロックの声)を聞いていらい、どちくるってしまった。(井上さんの演技力はすばらしい)。
But
今でもこんな意見がある「ハーロックの声は中田浩二さんの方が似合っている。」みんなどう思う?

えーと、私はどちらかと言うと、とても惚れっぽい方でして、殿方は言うに及ばず(?)すてきな女性とかうちのチビ(猫です)とか音楽とか…まあ、いろいろです。
それで今回は、その中の一人。ジム・ブロンソンさまについて少し、しゃべりまくろうと思います。
本当は、"ハーイ、ジム!"なんて気軽に声をかけたい人なんですよ。アメリカに行けば、どこででもお目にかかれそうな紺のTシャツにジーンズといういでたちで、スリーピング・バッグを積んでオートバイに乗って、行く先は風の吹くまま、気の向くままとほんとに自由な風のような人。
その何でもないサングラスをはずすと、少し寂し気なブルーグレイの瞳が伏し目がちにおしゃべりをする。
私にとって、とても気になる存在のジム。
そう、知っている人は少なくないと思うけれども、彼は、"さすらいのライダー"(日本名は良くないですね)でマイケル・パークス演ずるジム・ブロンソンその人です。
声の方は、ピッタリはまり役の柴田侊彦さんで、本当に実際の彼も似た声だと思うのです。
時々、その俳優さんのイメージとかけ離れた声で放送される時があるけど、あれにはがっかりします。
その点、柴田さんの声はジムのイメージ通りで、私が惚れた原因のひとつは柴田さんの声にもあるのですよ。
(どこかの雑誌で読んだ彼の話によりますと、彼自身は

子供を一人持つ父親の身なので、風来坊のジムを演じるのは、少し苦労したような事が書いてあったが。）
とにかく、あの物語の始まりの所で、オートバイに乗ったジムとトラックに乗った40才台位のおじさんが、信号待ちで隣に並ぶんだけど、そのおじさんがジムを見て、"どこへ行くんだい？" ジム答えて"風の向くまま"さ、とか言うと、"俺もしてみたいよ"と、おじさんがしみじみと言うのにジムは"じゃ、すれば"と言ってブルル～とバイクを走らせて行ってしまうのだ。このカッコ良さ！そして憎らしさ！今の世の中、ジムの様な生き方ができる人が何人いることか…だからこそジムにあこがれる人は多いと思うのです。 私だって一生のうち少し位は彼みたいな生活をしてみたいと思うけれど、悲しいかな女の身だから、いろいろな制約もあって、できても旅で終わってしまうでしょう。（でも不可能ではないと思うけど。）だから、やさしい心を持った、生きていくことに逞しいジムのような人にめぐり会うことを、ひそかに願っている私なのです。 それから、又、TVの中のジムに会えることを強く希望している次第です。

No.7 増村圭伊子

思い出の声(俳)優

その方にお会いしたのは50年の10月、雨の激しく降る水曜日でした。
東北新社のAスタジオは地下2階。整然と並んだ機械と地下の雰囲気に、身も心もコチコチになり、挨拶をして下さる声優さんにその返事さえ出来ない状態だった。
「勇者ライディーン」、その方は神宮寺力の声をなさっていた。アフレコの始まる前、声優さん達の語らいは和気あいあいとしたもので、特にその方の笑い声はソフトで、見学しているこちらの心まで和(なご)ませた。
しかし、フィルムスタートとともに雰囲気は一変し、マイクに向かう面には緊張と気迫がみなぎった。"仕事をしている人の姿は美しい"とよく言われるが、一生懸命マイクに向っているその人の、男の姿は、まさにその言葉通り。その横顔を生涯忘れないだろうと思う。
そして、仕事を終えた後、見学者達のカメラにおさまりながら、かわす言葉。アフレコ中とはうって変わり、暖かな優しさで、ファンを包んでいる。この方には年の離れた妹さんか、それともお子さんがいらっしゃるのでは、と思った。あの目に宿る優しさは、そう、きっとそうなのだと。一言も話をせずに帰ったが、とてもほのぼのとした気持だった。
再会、そうした事が起こるとは思えなかった。七夕の夜、星に願いはしたものの、信じてはいなかった。暖かで明るく、それでいてふっとよぎる影をもつ不思議な人、風のような………その方に。
51年の暮れ、晴れあがった冬の日に、新宿の一角でその方の姿を見た時の驚きほど強烈なものはなかった。しばらく声をかけるべきか迷ったが、横断歩道を走って去られるのを見た瞬間、足はひとりでにその後を追っていた。
私自身はおわかりにならなかったようだが、前に差し上げたファンレターの内容はよく覚えてらっしゃり感激。人気のある方は忙しく、ファンの手紙を読むのも大変なことらしいが、それぞれにちゃんと目を通してらっしゃるようだ。真面目だが、ユーモアセンスもなかなか。オカリナを吹いてみたが、音が出なかった等、冗談好きの私もつい負けてしまったほど。
人生がくりかえすものなら、またこの方とお会いしたいと思う。
昨年は、ご病気になられたとお聞きしましたが、今年は体に気をつけて、頑張ってほしいと祈っております。
「キャプテンハーロック」に栄光あれ!

No.101　三浦深雪

Hey! Listen

☆「ロンドン特捜隊・THE SWEENY」 テレビ朝日 金曜 夜1:20〜
声の出演 富田耕生
伊武雅之

ここで文句じゃ。スタッフのるみちゃんの推薦番組。原稿をちゃんと書いて私のところへ送ってくれると言ったのに。待てどくらせど何にもこない。ゆえに私(オミ)が書いております。しかしですよ。私はこの番組まだ3回くらいしか見てないんですよネ。それなのに何を書いたらいいのでしょうか。………シュン

声の出演でもわかると思いますが主役をやっている人自体それほど若くないし。ハンサムというわけでもない。でも。ものすごくいいのです。どこがいいかと申しますと。仕事にうちこむ男の姿をよくえがいているし。Storyはいつも淋しく。(+あたたかく)。現実のきびしさを思わせるのであります。
富田耕生さんの声がとてもステキで。いつも我々がアニメで聞きなれた「……博士」とはどこか違う良さがでています。これは今までファンのみんなが気がつかなかった富田さんの魅力ではないでしょうか。(アニメでは。この演技は絶対。見れないや聞けないよ)
伊武雅之さんと言ったらヤマトのデスラーのクールな(シビアかな?)二枚目なぁんちゃってというイメージが強そうだけれど。ここでは。とってもやさしそうで。どこか三枚目的で おまけにあの声がさりげなく自然で……….。

刑事アクション

「ポリス・ストーリー」がNTV系に登場!

各話独立のアンソロジー(名作選)というユニークな形式で注目を集めた「ポリス・ストーリー」(NTV他・土曜・夜11・45)が2月18日から放映開始。もちろん未放映の新作を連ねての登場で、刑事やパトロール・マンなどさまざまな警察官が各話の主人公となり、苦心の捜査や重厚な人間ドラマを展開する見ごたえ十分の刑事アクション・シリーズ。

主演メンバーがすごい。アンソロジーなので毎回交替だが、シルベスター・スタローン、エドワード・アルバートといった若手人気スターを筆頭に、TVシリーズ主演級がずらり。ロバート・スタック(アンタッチャブル)、ビンス・エドワーズ(ベン・ケーシー)の懐かしい顔をはじめ、ロバート・グーレ(ブルーライト作戦)、トニー・ムサンテ(刑事トマ)、フランク・コンバース(NYPD特捜刑事)、デニス・コール(痛快!自動車野郎)、クロード・エイキンズ(爆走トラック16トン)etc…。彼らの豪華競演にご期待を!

毎回ゲスト(声優)も豪華です。
放映時間がおそいので。見れない人が多いと思いますが。1回くらいがんばって見てみてもよいと思います。

☆「ポリス・ストーリー」
NTV 土曜 夜11:45〜

こちらはオミの推薦番組。
イギリスにスウィーニーがあるならば。
アメリカにはポリスストーリーがあるさ。
毎回。出演する俳優(アメリカ)がちがうので それにあわせて声優さんもちがいますがこれも豪華キャスト。人間の生きざまをおまわりさんという仕事をとおしてえがいております。

ARFC 第1回 人気投票発表

〔声優〕

男性		女性		〔TV〕アニメ(国内)	
1位	柴田洸彦	1位	田島令子	1位	宇宙戦艦ヤマト
2〃	富田耕生	2〃	小原乃梨子	2〃	海のトリトン
3〃	富山敬	3〃	杉山加寿子	3〃	ムーミン
4〃	山田康雄	4〃	上田みゆき	4〃	サイボーグ009
5〃	広川太一郎	5〃	麻上洋子	5〃	ガッチャマン
6〃	神谷明	6〃	岡本茉莉	6〃	勇者ライディーン
7〃	森功至	7〃	野沢雅子	7〃	タイガーマスク
8〃	滝口順平	8〃	吉田理保子	8〃	ルパンIII世
9〃	野沢那智	9〃	北島マヤ	9〃	バビルII世
10〃	青野武	10〃	里見京子	10〃	デビルマン

これは人気投票というよりは 声優さんたちの活躍ぐあいと人気をまとめて
検討した結果ですので あしからず

〔TV〕

洋画		アニメ(外国)		〔CM〕	
1位	刑事スタスキー&ハッチ	1位	トムとジェリー	1位	サントリー(FM)
2〃	西部二人組	2〃	ポパイ	2〃	カリンチョ
3〃	大草原の小さな家	3〃	アニメ宇宙大作戦	3〃	カルビーのポテトチップス
4〃	バイオニック・ジェミー	4〃	強妻天国		
5〃	特捜追跡班チェイス	5〃	スヌーピー		
6〃	猿の惑星				
7〃	さすらいのライダーブロンソン				
8〃	わんぱくフリッパー				
9〃	鬼警部アイアンサイド				
10〃	ロンドン特捜隊ザ・スウィーニー				

〔ラジオ〕

1位	ラジオドラマ「宇宙(戦)艦ヤマト」
2〃	ジェットストリーム
3〃	佐々木さんのセイヤング

次回は みんなのアンケートの結果を報告いたします
(ただの人気だけの投票結果になりそう)

この人気投票、毎回やりたいと思いますので ヒマな人は
ハガキに書いて出して下さい。
(自分が好きなだけでなく、本当に演技のうまいなァと思う人も…)

〒162 新宿区市谷仲之町51
メゾン市谷102 GMBオフィス内
ARFC 人気投票係 さんまで

行けなかった人のために
一応 レポート

青春大通り（ペパーミントストリート）放送開始記念

東京編

佐々木功 アニメロマンをうたう!

という題がついて 3月31日 読売ホールで アニメフェスティバルは おこなわれました。
オープニングは「待てえ〜ルパン」という納谷さんの声で始まる「ルパンIII世のテーマ」そして佐々木さんの「ヤマト」と「火の鳥」… 会場から「田口文男さ〜ん」という声がかかりました。
堀江美都子さんの歌「キャンディキャンディ」「魔女っ子チックル」「野球狂の歌」
特に野球狂のうたは よかったのです。私 涙がでてきたもん。
「エメラルダス」を 田島令子さん 塩谷翼さん 佐々木功さん 石丸博也さんで BGMもちゃんといれて やってくれました。生で聞けたのです。みんなマジメに見ているのだけれど なんとなく 笑っちゃうのです。
次に 佐々木功さん 田島令子さん 松本零士先生と 名前忘れちゃったのだけど 音楽をつくった作曲家の先生で 座談会をやってくれました。とてもいいお話でした。
田島令子さんて すごい美人なんですよ。登場した時にみんな そのうるわしき姿を見て「オ——ッ」と ため息をつきました（声優が 顔が悪いというのは 絶対ウソです）
それから 水木さんの歌「キャプテン・ハーロック」「マジンガーZ」「グランプリの鷹」
水木一郎さんて 歌うときに カッコよく腰をふるのです。（あの腰つき ゆれてねむれない）古い
野口五郎さんと どちらがセクシーでしょうか。（GMBのみずきへ 今度 くらべてみてちょうだい）
またまた「ガッチャマン」（ラジオドラマ版かな）を やってくれました。みんな 爆笑 爆笑 大爆笑
森功至さん 塩谷翼さん 佐々木功さん 杉山佳寿子さんは もちろん その他 石丸博也さんが 総裁Xと南部博士 神谷明さんが ナレーターとベルクカッツェ。森さんと佐々木さんの ハモるのは もちろん 石丸さんの 総裁Xの演技のうまさに みんな そっとうしちゃって 場内大爆笑なんてもんじゃない。石丸さんて うまいですねェ ハァ（笑っちゃあいけないよ）
その後 神谷さんが「マイウェイ」を歌ってくれました。世の中には ヘタな歌手が 多いのに どうして うまい 神谷さんは 歌手ではないのでしょうか（コロンビアは そんなに甘くない!）
最後に 佐々木さんが「さらば友よ」「息子よ」…… アンコールに「真紅なスカーフ」を 歌って… 幕でした。 オワリ

この時の我ら三人スタッフ… なぜか異質のムードでした。 ゆみちゃん＝キュロットスーツにベレー帽 るみちゃん ジーンズにスニーカー オミノ グレーのスリーピー（森功至さんと おそろいさんでした）
このおかしなトリオに気がついた人いますか?
さすが 森さんと神谷さんが登場するときは みんなワーワーキャーキャーと
これですよ これ! 最近の若いもんは
耳をおさえながら ゆみちゃんが言いました
「やっぱり 森さんと神谷さんは 顔を見ないほうがいい」 ムッ!
オミノは ひたすら オミノ笑いをしてくるっておった アホ

アニメフェスティバル レポート 大阪編

去る3月28日(火)大阪の厚生年金会館大ホールで「大阪アニメフェスティバル」が開かれましたので、その模様をちょっと報告します。出演者は ささきいさおさん 水木一郎さん 堀江美都子さん 大杉久美子さん。声優さんでは 森功至さん、神谷明さん、石丸博也さん 塩谷翼さん。司会は こおろぎ'73のおにーさん(名前は知らないのです ゴメンナサイ)

まず才1部は アニメ主題歌のメドレー 歌と歌の間のやりとりが傑作。特に今回は、いつものっている水木さん以上に ささきさんがのっていました。例のいさお笑いもたっぷり耳にタコができるくらい聞かせてもらいました。ささきさんの「Gメン'75」での話とか水木さんの「おかあさんといっしょ」での踊りの話が愉快でした。特にロボット物の主題歌を歌う前に ささきさんが、「ロボット物の主人公は ロボットの中に入っているのに、やられたら『うわっ!うわっ!』ってうめき声をあげるのね。石丸博也なんか『マジーンゴー』なんて言って『うわっ!うわっ!』ってね、それに輪をかけたのが神谷明ね。『うわっ!うわっ! おかあさん!! うわっ!』なんてね」と言ったから もう場内大爆笑でした。

才2部は LPになったラジオドラマ「エメラルダス」塩谷さん 石丸さん ささきさんが自分の出演している部分を実演し、他の部分はLPを使用し 舞台では バックにスライドを映写していました。ここで傑作だったのは 石丸さん。スライドを映写しているため 舞台は まっ暗、演じている声優さんにスポットライトが当たるわけだけれど 石丸さんは台本を見ながらやっていたのです。山賊役で「うわっはっは…」と笑いながら登場したのはいいけれど、どういう訳か スポットライトが当たらなかったのです。まっ暗で台本が読めないから 石丸さんがアドリブで「暗くて読めない」と言ったから、またもや場内大爆笑。

そのあと声優さんの紹介。森さんは当日の朝飛行機で座席にしがみついて来たそうです。塩谷さんは 3日前から来ていて 京都、奈良を見物。石丸さんの時には なぜか急に年令の話になってしまいました。あの人はいつまでたっても28才だそうです。神谷さんの時 森さんが「神谷明は東京では アニメ谷明といいまして」と紹介してくれました。それぞれ何かひとこと言うことになったので、会場からいろいろとリクエストがかかります。森さんは ガッチャマンの健が一番多かったのですが、会場から「青児さ〜ん」と声がかかると「な〜に〜」と青児さんの声でやってくれました。「あれが1番似合ってるよ」なんて冷やかされていました。神谷さんなんか「どんな顔をしてやっているのか」なんてのぞきに来る始末。塩谷さんはとてもトリトンの声は出ないので 甚平ということになるけれど 甚平はあとでやることになっていたので、とばされて 次は石丸さん。4月から新番組「SF西遊記・スタージンガー」のジャン・クーゴ(孫悟空)をやるということで、その台本を持ってきていて その1部分だけをやってくれました。その時ささきさんが その主題歌を録音する時に「孫悟空は誰がやるんですか?」ときいたら「石丸博也です」と言ったので「あっ それじゃぴったりですね」と言ったという裏話もありました。石丸さんが「他に出演者は 杉山佳寿子さん

冨田耕生さんとか増山江威子さんとか、富山敬さん……」と 富山さんの名前が出ただけで キャー!! という大声援。すごいですネェ、富山さんの人気は。ま、そう言う私も富山さんのファンのひとりですが。神谷さんの時には会場からいろんなリクエストがかかって何をリクエストしているのかわからない始末。ひびき洸が多いようだったので「ライディーン!フェードイン!!」とやってくれました。私はかけ声をかけるところを実際に見るのは初めて。マイクを口から30cm以上はなしてやるんですねェ。「これをやるとお腹が空いて」と言っていたけど、神谷さんはああいうかけ声とかうめき声をやらせたら天下一品!

続いて「ガッチャマン」これはスライドが間に合わなくて森さんが脚本を書いたそうです。塩谷さんが舞台で「えーっ僕読んでないよう」と言ってあわてていたけど、脚本を見て「あっこれならさっき読んだ」と言ってひと安心。キャストは森さん ささきさん 塩谷さんはTVと同じ石丸さんは"泣き虫サブ"神谷さんはナレーターと何とあの"ベルクカッツェ"をそれがびっくりするほど特徴をよくつかんでいてうまい。聞けば、ラジオドラマでガッチャマンをやることになっていて その時いっしょに出演していた寺島幹夫さんにコツを教わったそうです。この森さんの脚本が傑作で ジョーが死ぬ場面とかをそっくりそのままやってくれました。おまけに神谷さんのナレーションで「説明しよう。スクランブルというのは……」と富山さんの「ヤッターマン」での例のあの名調子をやったから バカウケ。ここでも富山さんの人気のすごさがうかがえました。神谷さんが自分のセリフの途中でみんなが笑うと「笑わないでね。できないから」と言ったりして。神谷さんというのは本当にもう楽しい人なんですね。

次にかくし芸ということで 歌のうまい神谷さんが「マイ・ウェイ」を熱唱してくれました。うまいですねェ。バンドを作ったということですが 1度演奏も聞いてみたいものです。

この秋からガッチャマンの続編が放送される話とか ヤマトの続編で古代さんと雪さんが死んでしまうとかいう話もありました。ただし、ヤマトの方はささきさんがチラッと聞いただけで そういうふうになるかどうかはわからないとのことなので あまり信用しないで下さい。

最後に舞台に全員が勢ぞろいして「大阪アニメフェスティバル」は熱狂のうちに幕を閉じたのでした。

私自身が感じるままに書いたので わかりにくいところもあるかもしれませんが、当日の熱気と興奮が少しでも伝わったら幸せです。

私の知っている限りでは、声優さんが来て、このようなショーをしてくれるのは大阪では初めてだと思います。声優さんの素の姿にほんの少しでも接することができてとてもうれしかった。声優さんというのはみんな愉快で楽しい人なんですね

No.103 岡本美由紀

岡本さん お知らせ下さってありがとう 大阪の様子がとてもよくわかりました(スタッフより)

Mr.スポック

ジェイソン・キング

東京生まれ、青山学院神学部中退。新築地劇団から昭和十七年東宝に入り、戦後の争議で退社、フリーとなる。連続テレビドラマ『日真名氏飛び出す』の主役、『ララミー牧場』の吹き替えで知られる。映画、テレビに出演しながら日本芸能実演家団体協議会専務理事、著作権審議会専門委員。五十八歳。

俳優ユニオン つくれば

「今のテレビが昔と違うのは、舞台や映画でじっくり演技力の勉強を積んできた役者を大切にしないことです。修業時代はおろか生まれっぱなしの素材だけのタレントを主役にして番組をつくっている。テレビも初期のころは生放送だったから、役者に腕がないと主役は勤まりませんでした。今はビデオ撮りの技術が進んで、演技も芸も何もなくたって、タレントがそこにいれば、あとでモンタージュ写真のように話をまとめられる仕掛けです。そういうしろうとの主役の周りで私たちが演技をすると、へんに浮き上がってしまうものでしてね。だから近ごろは力のある役者がワキ役で出ても、ただボウッと突っ立っている」

「腕のたしかな役者で『あのひと、どうしているのかな』と思って聞いていくと、廃業宣言もしないまま画面のフェードアウトのように、いつのまにか小さくなって芸能界から消えてしまっていたりする。こないだは築地小劇場以来の古い方が、老人施設で亡くなりました。死亡記事にも出なかったので、あとで知ったのですが」

番組の質も 下がるばかり

そういう悲劇まで不思議に美化されて伝わって、俳優志願の大群を生みだすのでしょうか。

「一発チャンスをつかめば御殿に住めるつもりでね。しかし実態調査の結果では『自分の子どもに俳優業を継がせたい』と答えた人はゼロでした。テレビによって芸能界は荒廃した、と私ども思わざるをえません」

「心配するのは番組の質の低下です。ドラマがそうだし、各局競争でチャカチャカ興味本位の俗悪番組を流している。金もうけ第一で、だれも視聴者のために良いものをつくろうとは考えていない。いいんでしょうか、これで」

俗悪番組への非難やテレビ論は出尽くした観がありますが、テレビは変わりませんでした。見るほうも『この程度のものか』と思っているのではありませんか。

「そうですね。いちど落ちるところまで落ちないと変わらないかも知れない」

変わる余地はありますか。

「目標の一つは俳優のユニオンを結成することです。英国のユニオンのように『組合員は組合員以外とは共演しない』というルールを決める。組合員になるには一定の資格があって、厳しい認定試験をパスしたものに限る。そして台本を書く人、演出家、音楽家も一斉に安い料金やむちゃな制作日程を拒否する。放送局の一方的な買い手市場をひっくり返すわけです。これくらいのことをやらないと、番組は良くならないのではないでしょうか」

逆転の可能性はありますか。

「私の目の玉の黒いうちに出来るかどうか。しかし二十年前と比べて、組織化のための芸能人の働き手が年々増えてきました。今はまだ黙っているが、下請け会社で低賃金に泣かされている制作スタッフの諸君も私たちと全く同意見なのです。望みあり、です」

（編集委員・疋田 桂一郎）

俳優らの訴え

民放各局は……商業主義一辺倒の金もうけ主義で、出演関係者の良識、良心をかえりみず、搾取の手段としてのみ利用している。正当な権利を主張しても交渉に応じないことが多く、誠意がない。

番組の質は……コマーシャルやスポットがやたら増え、没個性的な外注テレビ映画や安直なショー番組が多くなった。視聴率競争、思いつき企画の競争には熱心だが、質の競争はほとんど見られない。

制作関係者への報酬は……放送局がスポンサーから多額の番組提供料を受け取りながら、その中から局や代理業者、下請け会社が利益を取り、肝心の番組制作そのものに使う費用は半分以下しかない。その無理はすべて制作スタッフにしわ寄せがゆき、人間とは思えない過重労働と話にならぬほど低額の報酬をもたらしている。一時間ものテレビ映画の制作費が約千二百万円で米国製テレビ映画の五分の一、放送脚本料の最低基準が三十分もの五万五千円で米国の二十二分の一である。これでは番組の質の向上など望むべくもない。

——放送番組にかかわる十六団体の『訴え』から

わたしの言い分

久松保夫（ひさまつやすお）　番組制作関係者の待遇改善を申し入れた俳優

テレビで芸能界は荒廃

タレントを買いたたくな

下請け化で制作費を削る

『訴え』を読みました。作家、俳優、映画監督、音楽家の皆さんの団体が、そろって激しい言葉で放送局を攻撃していますね。

「放送局に対して各団体それぞれの立場から十年、二十年と懸命に条件改善のための努力を積み重ねてきた歴史が背景にあるからでしょうね。しかし、いっかなラチがあかないのです。もう制作関係者として我慢の限界にきた、という点で期せずして今度は全員一致したわけです」

一時期までは専らNHKを攻撃していましたね。それが今度は、ほこ先が民放に集中しているように読めます。

「同じ不満は不満でも、NHKのほうは現場の制作費を年々増やそうとしています。俳優の出演料は増額したし、レコード使用料の希望条件についても話し合おうという姿勢があって、努力は評価できるのです。ところが民放各局は、不況のなかでも着実に営業収入を伸ばしていながら、拒否反応が強い。問題によっては交渉のテーブルにもついて下さらない」

「放送開始のころの出演料は民放のほうが高かったのです。最低基準でNHKの二倍というのが相場でした。しかし今はNHKが民放の出演料に追いついています。リハーサル料や再放送料を入れるとNHKのほうが得だ、という役者が出てきました。一方の民放はだんだんに合理化が進んだ。合理化を理解しないわけではありませんが、主役のスターを除いての出演者は安く買いたたくのです。『たたけるだけたたけ』『文句いうやつは使うな。かわりはいくらでもいる』。こういうやり方ですね。まして下請けの制作となると、もう一銭でも安く、と」

民放のドラマは、九〇%がその下請け制作だと『訴え』にありました。

「下請けで困るのは、最近もある下請け制作会社が倒産して多額の出演料未払い問題が起こっています。出演者は一銭ももらえませんでした。しかし倒産前に作品は出来上がっていたので、親局から放映はされました。勘定を取りっぱぐれた自分の芝居を、役者は苦虫かみつぶして茶の間で見ていたそうです」

「もちろん親局に掛け合いに行きました。しかし『下請けの責任だ』といって突き放すのです。ちゃんと放映はしたから、その分だけ親局は利益をあげているのに、ですよ。無権利状態におかれた出演者の犠牲によってテレビ会社がもうけている、ひとつの例です」

買い手市場でいいなりに

安く買いたたかれるというのは、タレントが多すぎるせいではありませんか。

「タレントが余っているのは事実です。まるで水ぶくれ状態で、どうしても受け身になります。『出演させていただく』という気持ちが強いから、発言力も弱い。放送局側のいうなりの買い手市場になっております」

袋づめのタレントが猛獣のオリにほうり込まれて負傷した事件が去年ありました。

「食うためには出演番組を選んでいられない、という状況が生んだ悲劇です。出演者も出演者で、ああいうのは断ればいいと思うのですが、現実にはもっと危険なショーの売り込みがタレント側からいくつも出ていて、放送局のほうが『やめてくれ』と断った例がありました。困ったことです」

芸能界といえば、自由で華やかでマリファナ吸って、という話ばかり聞きます。出演料が安いといっても一般勤労者の常識から見れば、ほんとうに安いのかどうか。

「新聞や週刊誌はごく一部の売れっ子の話しか書かないから、それが芸能界のすべてだと誤解されるのです。私ども芸団協がやった芸能人実態調査をごらん下さい。四年前、政府の調査で全国勤労者世帯の年収が一九九万円だった当時、年収二百万円に満たない俳優が東京で五八%、関西で八〇%もいました。しかもボーナスはなし、退職金や労災保険の適用もない。また、この年収のなかには運転手とか労務者、キャバレー勤め、店員といったアルバイト収入が入っています」

昔も下積みの修業時代は皆さん貧乏で苦労したのではありませんか。

もっと夢をもとめていいはずのARFCにいつもなぜか現実が重くのしかかるのです。

☆マグマ大使が 大好きだった子が
大きくなって. 現在. FM東京の
岡田真澄さんのDJを聞いている人が
多いとか。
「あっ マグマ大使の おとーさんだ!」

私の名はマグマ大使
声は金内吉男さん

☆この前 ポリス・ストーリーを見ていたら.
「パートリッジ・ファミリー」の
ばっちりやの ダニー役の少年が
でていました。ずいぶん大きくなったっネ.
ダニーの時の声は 小原乃梨子さん
ポリス・ストーリーでは 古谷徹さん
でした

☆NHKの みんなのうたで
柳沢慎一さん(奥様は魔女のダーリンの声)が
「キャッツ・アイ・ラブ」という曲を
歌っております. とても うまいのです.

名訳! 迷訳?

スタスキー
「セコインだよ. コイン かえせ!」
ハッチ
「今のは シャレか」
スタスキー
「ああ……!」

☆東宝配給「火の鳥」で
ヤマタイ国の武将. 猿田彦をやる
若山富三郎さんは.
「どうせ 顔が似てるんだろう」
と言いましたまる.

☆朝早く. 6:30から やってました
ローレルとハーディー は 夕方の5:00台に
再放送 される そうです。
滝口順平さんと 青野武さんの声が ゆっくり聞ける。

忘れたの、ごめん シュン！

リタ・ハリントン（パトリシア・モロー） 石原由起子

★ペイトンプレイス物語（TBS TV）

マイケル・ロシィ（エド・ネルソン） 北村総一郎
ロドニィ・ハリントン（ライアン・オニール） 田中正彦
ノーマン・ハリントン（クリストファ・コノリー） 牛山茂
ベティ・アンダーソン（バーバラ・パーキンズ） 北島マヤ
エリオット・カーソン（ティム・オコンナー） 石田太郎 （火の鳥 我王じゃ）
コンスタンス・マッケンジー（ドロシー・マローン） 福田公子
スティーブン・コード（ジェームズ・ダグラス） 柴田昌
レイチェル・ウェルズ（リー・テイラー・ヤング） 田島令子 （アッ）
ナレーター 西本裕之 （スナフキンじゃ）

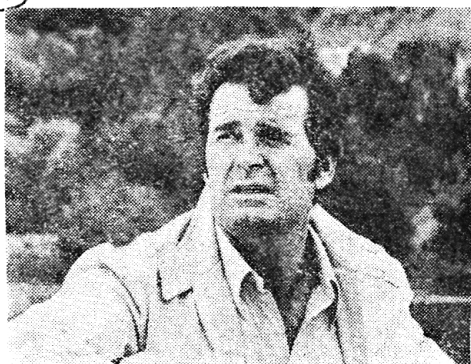
（劇団「すばる」の俳優さんです）

東京12chでやった
映画のペイトンプレイス物語は、
ノーマン 森功至
アリスン 杉山加寿子
コンスタンス 田島令子？
ロシィ先生 村越伊知郎
テッド 市川治
セリーナ 松尾佳子
でした。

★ロックフォードの事件メモ（テレビ朝日）

ジム・ロックフォード（ジェームズ・ガーナー） 名古屋章
父親 ジョゼフ（ノアー・ビアリー） 槐柳二
ベッカー刑事（ジョー・サントス） 内海賢二
エンジェル 寺島幹夫

★私立探偵ライアン（東京12ch）

ライアン 羽佐間道夫
ジュリー 麻上洋子

もしもし、ロックフォードです。御用件をどうぞ。
お前か アホのロックフォードというのは！

（オマケ）

石丸博也 児童劇団ひまわりに入ったのが十三歳のとき。「俺たちは天使じゃない」「わな」「宝船」「夜の来訪者」「天狗の笛」「混血児」など数多い舞台に出演。このうち幾つかは主役の座を与えられて活躍、東京都の児童演劇コンクールで優秀賞を与えられるという輝かしい経歴を持っている。「夫婦百景」「公安三十六号」などテレビ出演も数々。個性的な声を生かしての〝声〟の出演も多い。目下、エスパー戦隊の隊員デッキーの声を担当している。（テレビ朝日＝後6・0「超人戦隊バラタック」で声の出演）

小池朝雄 「刑事コロンボ」の声の主としておなじみ。ややカン高くてトボケた調子が、ぴったりと、〝小池コロンボ像〟をつくる。文学座演劇研究所を経て、38年文学座分裂のとき雲に移り、現在は現代演劇協会所属、「昴」に在籍。自ら「多様化された役者」というほどドラマに、歌に、映画にと幅広い仕事をこなしてきてはいるが、舞台人としての強い自負が彼を支えている。

趣味は野球、ゴルフ。本名同じ。昭和六年三月十八日生まれ。都立青山高校卒。（「気になる季節」テレビ朝日＝後8・0）

名訳！ 迷訳？

ハッチ「この町で正常なのは オレたちだけだな。」
スタスキー「おや そうかい。おれだけかと思ったよ。」
ハッチ「……。」

ムキムキマン エンゼル体操で、子供たちばかりか女性ファンもばっちり獲得。中学では柔道の県大会で優勝。高校では国体に二度も出場する。そのころ、始めたのがボディービル。卒業後は後楽園ジムでトレーニングを積み、ミスター東京に選ばれる。その肉体美を見込まれて、日劇ミュージックホールに出たこともある。

現在は赤坂のレストランで専属ダンサーとして踊っているが、将来はボディービルセンターを造るのが夢だそうだ。本名対馬誠二。青森県生まれ。五所川原農林高校卒。（「出没!!おもしろMAP」テレビ朝日＝後3・0）

ちょっと一言(ひとこと)多いかな! partⅡ

声優さんていうのは二種類ありまして、声優だけで活躍している人と本来は舞台を中心として活躍する俳優さんがアルバイトでやっているのとがあります。ですから舞台に生きがいを感じ、一生懸命やっている俳優さんがたくさんいるのです。最近、声優さんが「私は俳優です」と主張しているのを聞くでしょう。言葉で言うのはかんたんだけど、本当は俳優さんなんだとわかっている人は少ないと思います。ファンなら、一度でいいから舞台を見るといいんじゃないかな。(地方の人、ごめんね)

今のアニメブーム・声優ブームがまちがっているとは言えないけれど、声優(俳優)さん自身にとっては自分の本当に見てほしいところと言うのは、舞台ではないでしょうか。ファンというのは勝手なもので、自分の興味のあるものだけ、アニメの吹替、ひどいものはアニメのキャラクターうんぬんと言ったファンレターが多くて、舞台を見てくれるファンが少ないということです。(またまた地方の人すんません)

声優さんの中には本当に声優になりたくてなった人もいると思います。けれども現在、声優になりたいといっている人はアニメを見て、それに対するあこがれがものすごく強くて、演劇●そのものをまじめに考えている人は、少ないのではないでしょうか。(まあ、いちがいには言えないけれど……これですよ!これ 最近の若いもんは!)
私が「アニメファンで、声優志望」の人をきらうのは、今のブームとあこがれだけでなりたがって、(そうでない人の反論をきたいします)、俳優になりたい!おしばいが好き!という人が少ないからです。アニメが好きなのもけっこうです…が私は演劇が好きな人にアフレコをやってほしいのです。ちょっとヒニクにきこえるかもしれないけれど、本当に好きでなりたい人なら、アニメのもよおしものやアフレコの様子を見にいくよりも、おしばいの方をたくさん見にいくのではないかしら。(アニメファンで声優志望の人が、たとえなったとしても、舞台をたくさんふんでいる実力のある俳優さんから見て、アテレコonlyの平面的な演技しか出きない人って、おじゃまむしさんにもなりかねません。)

私は麻上洋子さんが大好きです。彼女は、声優になりたくてなった人です。でも、アテレコだけというのに限界を感じ、苦労し、悩んだりしたんじゃないかと思うのです。そして演劇そのものも勉強して、今にいたっているのではないでしょうか。だからこそ、ヤマトの森雪だって、すごく生きているし、みんなの心をとらえてあれだけの人気がでたんじゃないかな。

声優さんは、今、ものすごい人気があります。あることはあるんだけれどそのファンのほとんどが、中学生や高校生のおじょうさまとおぼっちゃま。いくら人気があっても、ファンの年齢層が低くて、ただキャーキャーさわがれるだけだと、結局、あくまでアイドル視されただけの存在であって、俳優としての演技を世間的にみとめられての人気ではないということになります。たとえ中学生であろうと小学生であろうと、ファン自身がしっかりしていれば、こうではなくなると思います。(最近、特にミーハーファンのエスカレートぶりが目立っているからなのでしょうか。)

、ARFCは もともと、アフレコを通して、ファンになった仲間が集まり、声優さんを見つめてみよう、応援しようというところから出来たものです。今までのファンの人達の中には舞台の情報が入らず、見たくても、見れないまま、TVのアニメや洋画の声優ファンで終ってしまった人が、たくさんいたと思います。TVの声優と舞台での俳優とを結びつける、その中間地点に、ARFCがなれたら‥と思っているんです。
ファンとしても ただいいと言って それでおわりにしてしまうのでなく、時にはきびしく批評したり、いい意味でのファンになれたらなァ。

by Omino

Go Go 塩谷翼.

私が塩谷さんのファンになったのは、「海のトリトン」を見てからです。その頃は男なのか女なのか、「ツバサ」と読むのか「よく」と読むのか、まったくけんとうもつかないまぼろしの人でした。トリトンというキャラクターにものすごくよくあった声で、トリトンの魅力を倍増させてくれました。ある日、なにげなく、ガッチャマンを見ていたら、あの、にくらしい じん平が(かわいい意味で)トリトンと同じ声を出しているのに気がつきました。
それから ずーっと見ていたのですが、だんだん声が変ってきました。
変声期だったんですね。
その後、残念ながら、トリトンとじん平以外に活躍している姿(声かな)を見かけた(聞きかけた)ことはありませんでした。(最近は、映画で、15-6才の少年役とか、「がんばれジョーズ」のレギュラーなんかに出演していますけど。)。
アニメファンの中では、人気者で、人気投票をやっても上位にいくけど、一歩アニメから離れてしまえば、声優としても、それほど活躍している人でもないし、洋画の方の声優ファンなんか、塩谷翼という人がいることすら、知らないのです。

※声優さんの中には七色の声をもっている人なんてたくさんいるし、それに比べると塩谷さんはいろんな声を出すというよりは、性格俳優みたいな感じです。
でも、ファンとしては、これから先いろんな役に挑戦して、もっともっと活躍してほしいな、と思います。

No.3 朝露裕子.

心のこもったお手紙でした！

LOVE LETTER

from Members

とにかく、声優っていうのは実にむずかしい仕事だと思うのです。私も声がよくって、というよりも個性的であったならぜひ声優になりたいと思っているのですが、決して簡単になれるもの、はなやかな仕事とは思っていません。富山敬さんのことばではありませんが本当に自分の姿とは無関係にいろんな人、役柄がやれるということ、そしてアニメでは、特に人物たちを生きかせることができるかどうかは、声優さんの腕しだいといっても過言ではないと思うからです。私はつい最近、聞き始めたのですが、日本放送の「夜のドラマハウス」、あれは声優さんの腕を知るにはもってこいだと思います。やっぱり活躍中の声優さんたちはとってもうまいと思います。私もセリフをまね、調子をかえてみるのですが、どうしてもうまくできないのです。

何年くらい前のことか覚えてないのだけれど、私が声優というものに興味とあこがれをもつようになった頃、まず思ったことは、TVのふきかえだけで生活していけるのだろうかと心配した。次には、再放送についても、出演料を払うべきだと声優さんがストをおこした記事を見て、当然のことだと共鳴、納得したのです。そして、どうにかして、声優さんたちを励まし応援していきたいなァとそのころからずーっとずーっと思ってきました。

井上恵子

まず何よりも先に言いたいことは、彼らは声優ではなくて、俳優なのだということです。今の世の中では声優と俳優は別々の仕事だと思っている人が少なくないと思います。実際、私も1年程前までTVアニメや洋画の吹き替えをしている人たちが舞台でお芝居をしたりTVドラマ等に出演することがあるなんて、全く知らなかったのですから。彼らは声だけしか出演しないものだとばかり思っていたわけです。

もう「声優」という職業が定着してしまったような現在、「声優」を「俳優」に改めると言っても、「声優」という言葉に慣れてしまっている人

(ファン)たちには少なからず抵抗があることと思います。でもアテレコをなさっている人たちにとっては「声優」と呼ばれるよりは「俳優」と呼ばれた方が嬉しい――これはあまり妥当な表現方法とは言えませんが――のではないかと思われるのです。現に森功至さんもOUT12月号誌上で同様のことをおっしゃっていました。別に彼がそう言ったからこのようなことを思ったわけではありませんが……。私としてはこういった名称から改正してほしいと思うのです。それが無理なら、たとえ口では「声優さん」と呼んでいても、心の中では彼らは俳優なのだということを理解してあげてほしいと思います。

次にアテレコ等をなさっている方々についての情報、近況を知る機会が少ないということについて。声優(俳優)さん自身についての近況もさながら彼らがアテている洋画,アニメ,CM等の中でこの洋画にはこの人が吹き込んでいるということを、その洋画がTVで放映される前に知りたいのです。また今までどのような洋画等出演していたのか、そういうリストもほしいですネ。(再放送なんかもあることですし…。)
アテレコだけに限らず、勿論、舞台やTVドラマなどのも。

他のいわゆる一般に俳優、役者と呼ばれている人たちに比べて声優をしている人が雑誌等に載るということはなかなかないのではないかと思うのです。最近になって、やっとスポットがあてられてきたようですが…。それでもまだまだです。

辻加代子

私が初めて声優さんって意識したのが洋画の吹き替えの広川さんでした。今から何年前かな？　小学校の時だったから。
それから　なにげなく見ていた洋画、アニメ、コマーシャルに始まって、ラジオのアナウンサーまで興味が出ました。
声優さんって本当にお金にならないんでしょ。（アニメーターの方々もそうですね）だから今皆に注目されて理解されるってことはとてもいいことだと思うのです（お仕事もふえるし…？）
声優さんっていう仕事にとってもあこがれます。　なんていうのかな？
自分の世界や自分の全てを　アニメ、洋画の吹きかえを通して私達に伝えてくれる。……地味だけど　なくなってしまったら大変こまる　とってもやりがいのあるお仕事だと思うのです
私とってもあこがれてはいるけど…でもやりたいとは思いませんし又やれるとも思ってませんから　私は私なりに一生懸命応援していきたいです。

ある程度ミーハーでも私いいと思うのです。でも声優さんの御迷惑にならないよう又プライベートな事までわーわいわず　そして理解し、あたたかく応援できるミーハーファン（これならミーハーっていわないのかナ？）でいたいと思うのです。

金城律子

近頃アニメ・ブームゆえか、雑誌、新聞、TV etcで、声優さんの本当の姿にお目にかかれるようになって来ました。それで今まで「何となく」しかわからなかった声優さん達の苦労（生意気ですが）が少しは実感としてわかってきたような気がします。
何しろ私たちはアニメや洋画では声優さんと「お耳にかかる」だけです。だから声優さんは姿も声もTVに出てらっしゃる俳優さんに比べると、ファン以外にはなじみがうすいし、安易に考えられがちです。が、実は俳優さんと同じ…どころか声だけで姿も声も演じなければならない分プラス　自分の役の「姿」を活かさなければならない分、むつかしいのでは

ないかって、声優さんのお話を読んだり、アフレコ風景の写真を見たりして、思いました。

それから敬さんの事についても書かせていただきます。「タイガーマスク」の直人さん以来、敬さんの声はもちろん大好きですが、さらにどんなキャラクターを演じられる場合も、そのイメージにぴったりというのがすてきです…古代進クンからきつねのレッド君までみんなみんな、ピッタリです。特におどろいたのは「侍ジャイアンツ」の番場の蛮ちゃんです…。そんなあの人の演技を聞いていると、某誌にのっていた敬さんのエッセイ「ぼくは声優」の中の「スクリーンの人物にうまく声が入らないと、口をパクパクの平面的な動き、その瞬間、この人物は死んだ者の様に映る――そう！この人物を活かすも殺すも俺次第なのだ！」という言葉を思い出します。本当にTVを見ていても、キャラクターと声が何となく合っていない気がする時、そのキャラクターは平面的に見えるし、逆に、ピッタリ合っている場合「立体アニメ」も顔負けな程（？）そのキャラクターは立体的です、活きています。

あと、つまらない事ですけれど、声優さんになじみがうすくなる一因として、アニメやドラマでの声優さんの「名前の出し方」（？）があると思うんです。俳優さん（や、歌手）なら、その番組の初めにレギュラーの場合、大きく名前が出るというのに声優さんの場合、ほとんど最後に（時々初めに）「声の出演」と出て、2～10人近くまとめて、名前が出て、すぐ消えてしまいます。ひどい映画だと、声の出演者の名前を出してくれないのもあります。今、俳優さんなどの場合と同じように、初めにレギュラーの一人ひとりの名前を出しているものといえば、アニメの「ルパン三世」ぐらいなものだと私は思います。他のアニメ（映画はムリかも知れませんが）もぜひそういう風にしてもらいたいと思います。

北山佳菜子

近頃やたらに私、声優になりたい！などと安易な発見をする人が多くなって来た様ですが、皆さん（注、声優になりたいと本当に希望されている方は"別"としてです）が、そうやすやすと口にする程簡単に声優にはなれないのではないでしょうか？　案外、アニメ・洋画etcを見ていると声優さん達は、ラクラク、アテレコをやっているといった考えを持ってしまいますが、遊び半分で声優さんの真似などをしてみると、全く台詞に感情が入らず"やっぱり声優というのは大変な仕事なんだな"とつくづく痛感させられました。そう…つまり、声優さん達はただ単に台詞を読むのではないのです。彼らは自分のアテル役になりきらなければならないのです。これは実際ムズかしい一つの技術ですよ…本当に……。ですからそういった面から声優さん達をながめるとムシロ、舞台俳優さんなどより、声優という職業の方が、はるかに演技力を要する仕事なのでは…と思えて仕方ありません。こうしたことから考えると、やっぱり声優さん達は素晴しい人達ばかりなのですね！
それから皆さん（注、声優さんの事です）同じ傾向の作品ばかりアテないで出来るだけ一風変わった役をやるのも良いでしょう！　ともかく、プロフェッショナルな精神に満ちみちた声優さんを僕は心底から尊敬してやみません。

北川正人

あの、声優の「せ」の字も知らない私がこんなことをいうのはナマ件かもしれませんが、このごろの声優さんて、何ていうか、個性が強すぎるような気がします。たとえば映画を見ていて（TVで）声を聞いてすぐ「あっあの人だ」とわかる。そうするとその人の代表作などが頭に浮かんでくる。するともうその映画の人物に素直にはいっていけないんです。聞いていても、その映画の人物を生かしてだすというより、自分の個性をだしてしまう。その人物になり切るのではなく、もし自分ならこうするだろうと考えて、その人物を自分に同化させてしまうようなところがあるような気がするのです。（かなり独断と偏見に満ちていますが。）
もちろん個性は必要なものです。それがあるからその声優さんの価値があるのだし、ファンも生まれてくるのだろうけど、でも私のように「異和感」を

感じる人もいると思います。
けっして声優さんが悪いというのではありません。でも もっと自分を殺す（とでもいうのか）ことを考えてほしいと思います。 うまい表現ができなくて“殺す”ということばを使ってしまいましたが、「個性的である」ということと「異和感を感じさせない」ことの接点をもっと見つめて、その上で自分なりの物をつくりあげてほしいと思うのです。

杉山聖奈子

私も今 舞台俳優、声優になりたい なんて思っている身。 今 こういう人はすごく多いらしくて…… しかも こういう職業は 流動性がないから 上にあがるのは とても大変らしいのですが… 声優さんというのは、いわば、声のみの本当の実力とキャリアの勝負だと思うのです。だからアニメでも洋画でも聞いていて本当にうまいなあと思うのです。特にアニメなんか、二枚目から三枚目の役をあてた時の変化…大感激なのです。
声優というのは素晴しいなァ…と思うのです、だけど声優さん達は、時々、声優はぬりえ的なものだから淋しいってもらしてらっしゃるし、声優学校にいってらっしゃる知り合いの方も これだけじゃ淋しいと思うようになってきたと言ってらっしゃる。 初めから絵なり 人物により、観念が出来上がってしまっているから、創造性が少ないからなのかもしれない… なんて思っているのですが…。
でも何にせよ、声優さんによって 私のうける そのキャラのイメージは大きく変わるしふくらむし…。 大事だなぁ…と思うのです。

北村圭子

これは、みなさんから寄せられたお手紙です。
もっとたくさんいい意見があったのですが スペースの都合でこれしかのせられませんでした。 [ポ]

注意：3時間以上たったものは消します。

会員さん募集中です
アニメサークル　すたんれい
〒559　大阪市住之江区中加賀屋1-3-2
吉川方　　森　功子（カツジ）

名訳！迷訳？
ジェリールイスとディーンマーチンのコンビ
声　近石真介さんと羽佐間道夫さん
ディーン・マーティンが恋人ヒルダにふられてさかり場をさがしあるく姿。
ディーンマーチン「ヒルダ！ヒルダぼくのヒルダ！」
お客　「ばかやろう。うるせえ　今は夜だ！」
…✿✿✿…

ARFCよりおねがい。
・ウェイン・マンダー　の写真　もし、よかったらめぐんで下さい。
カスター将軍・ランサー牧場・チェイス　なんでもええのじゃ
・コンバット・ギャリソンゴリラ、ブロンコ　なんかもありましたら、おねがい。

原稿募集。
レポート用紙大（B5）の大きさの白い紙に黒インクor　サインペンで（ボールペンや青はだめ！）
お好きなように　カットなんか入れて、レイアウトして送って下さい。
こんな事を書くと　カットを入れなきゃいけないのかと思う人がいるのだけれど、自分の字に自信のない人は無理しなくて、けっこうです。（絵）
特集以外の意見・記事・Vol 1を読んだ感想・意見・カット　なんでもよろし…。
（Vol.1を読んだ感想なんて、非難と罵声が多いだろうな・ジュン）
見て楽しむだけでなく　読みごたえのあるものを待っています　まぁまぁラクニラクニ。

〒162　東京都、新宿区　市ヶ谷仲之町51
メゾン市ヶ谷102号
GMBオフィス内　ARFC
もしもし　03(353)0802　までどうぞ
ヒマな人は事ム所に遊びにきてもけっこうです。その前に連絡して下されば OK.
オヒマなら来てよネ。私、さびしいの　仕事いそがしいの。
これですよ！これ最近の若いもんは…！

次号予告！ 6月15日発行予定

＊原稿募集
（みなさんの意見・感想を書いて下さい）

1) 富山敬さん について
ARFCの会員の半数がファンですのじゃ。
タイガーマスクから スタスキー＆ハッチまで

2) 塩谷翼さん について
海のトリトン・ガッチャマン・ドカベン
がんばれジョーズ etc.

＊Hey! Listen

3) て女心を捕えた 中年刑事
刑事 スタスキー＆ハッチ

スタスキー	ポール・マイケル・グレーザー	下條アトム
ハッチ	デビッド・ソウル	高岡健二
ドビー主任	バーニー・ハミルトン	金井大
情報屋ハギー	アントニオ・ファーガス	富山敬

TBS TV（火曜 夜 10:00〜11:00）
スタハチ ファンクラブなるものもできて
今 ものすごい人気。スタハチブームが起っているとか。

4) 宇宙海賊 キャプテン ハーロック

キャプテンハーロック	井上真樹夫
台羽正	神谷明
有紀蛍	川島千代子
ミーメ	小原乃梨子
ヤッタラン	大竹宏
ドクター	八奈見乗児
ナレーター	柴田秀勝

TV朝日（火曜 夜 7:00〜7:30）
みんなに期待されて さっそうと登場した
アニメ。さて、いざ見て、どう思いましたか。

宇宙海賊 キャプテン ハーロック

5) 舞台
青野武・田中亮一・島・木綿子 さん達が出演した
劇団芸協の舞台（4月7日〜13日）
もし、見た人がいたら感想など書いて送って下さい。

・地方の方は座談会に出席できないと思いますので
意見・感想など じゃんじゃん書いて下さい。
・そのうち、地方でも 人数がふえれば、
地方での座談会も出来るのではないかと思います。

・事ム所 より おねがい！！！
GMBオフィスの ふうとうの 郵便振替口座
東京 7−76257を 消さずに 送ってしまった
ものがあります（約50通）
この口座は GMBのもので ARFCのものでは
ありません。
もし これで 会費を送られた方は、至急、御連絡
下さい。知らないでいると GMBのお金になってしまう。
・今回、入会希望者が殺到いたしまして
そちらのお返事を書いたりしていたら
座談会をやるヒマがなくなっちゃって 出来
ませんでした。会誌をつくるのが精一杯
だったのです。ごめんなさいでした。
今度から まじめにやります。
なお 座談会と申しますのは、5・6人の少人数で
参加希望者を集めて うちわでやりたいのです。
強制参加じゃ ございません。
（感ちがいしている人が 多かったので あしからず）

GMBとARFCのひわいな関係……？

GMB（ゴロー・ミュージック・ブラザーズの略）というのは、「野口五郎を推（お）す人」の集まりで、革新的かつ進歩的（プログレッシィブ）なちょっと変ったサークルです。会員は約1000名。

五郎を歌謡歌手でおわらせることなく、大きな意見でのアーティストとして見ようとしています。だから、ただほめるばかりでなく、時に彼を怒らせてしまう程、厳し〜〜い目で評しています。又、五郎さんだけに留まらず、音楽の分野を越えて、活動しています。
ですから、恋人五郎をもとめての入会はおことわりだと言っています。

GMBのみずきとARFCのオミノは、数年前、来日していたグループThree Dog Nightがきっかけで知りあいました。るみちゃんもこの時にお友達になったのです。みんなRockが好きで、これ、すべてRockがとりもつ縁でした。Three Dog Nightは今はもう解散してしまっていないけれど、みんなを結びつけた思い出のグループです。
メンバーだったコリー・ウェルズが新しいアルバムを出すなんてウワサがちらほら……。
Rockが好きな人、GMBオフィスに遊びにおいで。

音楽が好きでGMBに興味をもった人は50円切手同封でお手紙を出してみたらいかがでしょうか。
りんらんファミリーってすっごくいい仲間が集っています。
きまりだ！ いいね。

← Three Dog Night
オールド・ファッションド・ラブ・ソングうたったグループと言えばわかるかな…

✿ たぶん、これを読み終った人は、メゲているのではないでしょうか。カットや遊びのページが少なく、すべて字、字、じでうめつくされている。(日本人の三人に一人は痔(じ)で苦しんでいるとか) なにせ、会誌の質を絶対に落としては、いけないということで書きなおしたり、ボツになったりした原稿がたくさんあるので もうた〜ぃへん。最初のあいさつだって、本当は3〜4P.のつもりが10回近く書きなおしているうちに1Pになってしまった。

✿ 下書のうちはまだいいのだが何回も書きなおして清書の断階に入るとなぜかアルコールが入っている。ウ〜イ サケもってこい。去年、足をケガしてから、医者に酒を禁じられて、4ケ月くらい絶ってありました。そしたら、ぜんぜん飲めなくなっちゃった。
アニメの主題歌のかかるスナックにボトル(オールド)があいてあります。だれか一諸に飲みにいこうぜ! これですよ これ! 最近の若いもんは! まったく。
いつもこんな調子ですが、本人はいたってくそまじめ。友人の間では絶対に約束を守る人間として信頼があります。ちょっと変った笑い方をするため、4年前悪友たち(DOWNS)が"オミノワライ"と名をつけてくれました。最近はイサオワライの方が流行しているみたい。よろしく。

Omino

✿ 絵を書くことが大好き(水彩画・まんが・イラスト・スケッチ etc) ただし みんな 多少かじりで、ヘタッピイなのです。それから観劇する事が大好き! 特に宝塚のキチガイなのです。シュミは、舞台写真、童話、花鳥などを切り絵にしています。もう何十点もたまりました。いつか個展を出すのが夢。アニメの話をしだすと精神年齢が大幅に逆行するこんな私。よろしくね。

Fukumoto

✿ ちょっと見ると男の子? よーく見ると女の子!。どこか純粋で どこか あどけなくて。不思議な不思議な人間です。(そこが魅力なのかな。) 「人間の価値は学歴や学校の成積だけでは決まらない」ということの見本みたいな、すばらしい人です。 said Omino

Rumi

三人とも花の年増・必殺遊び人 …ムフフフ…

安不礼古 Vol.1 〈1978.4 創刊号〉

編集　小美濃寛子、浅井るみ、福元由美子。

発行　After Recording Fan Club
(〒162) 新宿区市ケ谷仲之町51 メゾン市ケ谷102
GMBオフィス。
TEL. 東京 03(353)-0402 (GMBオフィス)

協力　GMBオフィスのみずきとキエ、インランファミリーの皆さん
青野真抄子さん

印刷　はやし写真製版印刷…東京都千代田区飯田橋2-4-8